



～平成23年度第2回コア会議が開催されました～

平成23年9月30日(金)に「公園マネジメント会議 平成23年度第2回コア会議」が「愛・地球博記念公園 地球市民交流センター」にて開催され、台風の影響による急な日時変更にもかかわらず、18名のコア会議メンバーの会員の方が出席しました。

モリコロパーク秋まつりの報告の後、「公園マネジメント会議の使い方を考えてみよう!」という議題で、3年目となるこの組織の良い点と改善すべき点についてグループセッションしました。その解決策を話しあったほか、分科会の申請承認を行いました。また、地球市民交流センター予約方法についてのアンケート結果が報告されました。



モリコロパーク秋まつりの開催結果報告

9月23日(祝)～25日(日)に開催された「モリコロパーク秋まつり」の開催結果が、愛知県公園緑地課より報告されました。パワーポイントにより、秋まつりの写真が何枚も紹介され、天候に恵まれた期間中に大勢の来園者が楽しんでいる様子や、公園マネジメント会議の会員の活躍状況などが伝えられました。



議題(1)：公園マネジメント会議の使い方を考えよう!

今年で3年目を迎えた公園マネジメント会議について、この組織が会員の役に立っているのか、もっと改善すべき点があるのではないか、ということをおこの時点で確認するため、公園マネジメント会議の「ここがイケてる!」と「ここがイケてない…」をグループセッションで洗い出しました。主に「イケてないところ」を改善するための「解決策」のアイデアを出し合い、最後に全体で特に改善の重要性が高いものを投票によって決定し、今後の優先的な取り組み課題としていくこととしました。



(主な意見・結果)

- ・マネジメント会議があることで、いろいろな出会いがあり、活動が広がった。
- ・会議に関わることで、単にお客さんというのではなく主体者目線になることができた。逆に管理者は、利用者目線になれて、相互作用がある。
- ・会議で出されたアイデアが、きちんと形になっているのか不明確である。アイデアを形にする仕組み作りが必要である。
- ・会員自身、公園全体の管理体制が不明確なので、わかるような工夫が必要である。
- ・公園全体のマネジメントの議論ができていないことと、情報発信の方法論が課題である。

【投票結果による優先的に改善に取り組む課題解決策】

- ①議論の結果やアイデアの実行性や実現性を高めていける仕組みについて議論する。
- ②公園内管理体制の役割分担などの全体像を明確にする。
- ③この組織に関する本質的な議論を行う。
- ④分かりやすくスピーディーな情報発信に向け、内部・外部に対してできることを検討する。



グループ別意見をまとめ、発表!



全体で共有し、解決策をまとめました。



課題の解決策の重要度を投票で選定しました。

議題(2)：分科会申請について

(承認)

- ・「樹木でよみがえれ被災地の緑」分科会が申請され、設置が承認されました。まずは、被災地からどんでんを送ってくれる相手を探して欲しい、との協力要請がありました。

報告事項

前回のコア会議で会員へ依頼のあった地球市民交流センターの予約の取り扱いアンケートについて、実施されたアンケートの結果が(財)愛知県都市整備協より報告がされました。また、営業ツール分科会の活動状況について、事務局より報告がされました。

最後に10月15日海上の森センター主催の「人と自然の共生国際フォーラム」の告知がされました。



お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当: 栗田
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3丁目1番2号
TEL: 052-954-6528 FAX: 052-953-5329

財団法人愛知都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 林
〒480-1101 愛知郡長久手町大字熊張字茨ヶ廻間乙 1533-1
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150

